

浦和駅中央改札からのルート

① 中央改札から地上出口

浦和駅の中央改札は、改札内のコンコースから見た場合、左端に有人改札のブースがあり、その横に複数台の自動改札機が並んでいます。自動改札機は、「入る」、「出る」、「双方向」の改札機が不規則に並んでいて、決まったパターンの並び方とはなっていません。改札内に敷かれている点字ブロックについては、有人改札のブース内にまで繋がっていますので、点字ブロックに沿って移動していくことでたどり着くことができます。

自動改札を出ると、5メートル程先に、点字ブロックが水平に伸びています。この点字ブロックに沿って右に進むと、西口地上階行きのエレベーターに行き当たります。この点字ブロックを左に進むと、有人改札のブースから真っ直ぐに伸びた点字ブロックと交わります。この警告ブロックのポイントで、点字ブロックに沿って右に曲がります。これで、改札から正面の方向に進む形になります。そのまま15メートル程進むと、駅ビルの「アトレ浦和」(サウス)前に着きます。正面のガラスの向こうにはパン屋さんがあり、焼きたてのパンの匂いがすることがあります。このポイントの警告ブロックでは、右折をするように促されます。点字ブロックに沿って右に曲がり、そのまま進むと、「浦和サッカーストリート」の愛称で親しまれている、スロープにたどり着きます。

途中、「アトレ浦和」の入り口前で点字ブロックが左に分岐しています。そのまま10メートルほど進むと、カフェと酒場の「PRONTO」、そして「浦和観光案内所」の前を通過、下りスロープの入口に差し掛かります。スロープ前の警告ブロックは、スロープの横幅いっぱいまで広がっていますので、スロープの幅を確認することも可能です。このスロープを下って、地下通路へと進んでいきます。

地下通路に続くスロープは、少しずつ緩やかにくだっていますが、点字ブロックは敷かれていません。ですが、左右それぞれの壁には手摺りが設けられていますので、これを伝っていくことによって安全に移動することができます。この手摺りは、浦和レッズのオフィシャルショップ「レッドボルテージ」の前で2度、途切れています。下りのスロープも、「レッドボルテージ」の前で緩やかに右方向に曲がっていますが、途中、平らになるポイントが、3箇所あります。そして、スロープの出口には、入り口と同じ様に、横幅いっぱいにまで警告ブロックが敷かれています。

点字ブロックは、スロープ出口の警告ブロックの先で、3方向に分岐しています。分かりにくい形状となっていますが、左、1時の方向、右の3つの方向に分岐しています。このうち、中央の、1時の方向に伸びる点字ブロックに沿って、道なりに進んでいきます。

点字ブロック沿いに地下通路を真っ直ぐに進むと、中間地点で地上に繋がる階段へ分岐するポイントがあります。西口中ノ島バスターミナルの中央付近にあたりますが、そのまま突き当たりまで進むと、「浦和コルソ」の地下フロアの入り口にたどり着きます。この入り口は上り階段になっていますので、階段までたどり着いた場合には、その手前1メートルの警告ブロックで左折をすると、地上階行きのエレベーターがあります。扉の右手にはボタンがあり、同じ方向で乗り降りをするタイプのエレベーターとなっています。

このエレベーターで地上へ上がります。地上に着くと、扉の外は屋外となっていますので、天候が良くない時にはご注意ください。エレベーターを背にして、右にはバスターミナル、左には「浦和コルソ」があります。エレベーターを出て、3メートル程左に進むと、「浦和コルソ」の前の点字ブロックに合流します。この合流ポイントでは、バスターミナルを背にした状態で左方向に進み、「旧中山道」へと向かいます。

② 地上出口から旧中山道

西口ロータリーの「浦和コルソ」前から、伊勢丹のビルに背を向けた形でスタートします。点字ブロックに沿って進むと、西口ロータリーから伸びる県庁通りに行き当たりますが、横断はせず、そのまま右折します。

次の交差点の手前は、やや下りのスロープになっていますが、コルソ裏に伸びている通りを渡って、そのまま直進します。この県庁通りに沿った横断歩道では、青信号になっている時でも、音響による誘導音などは鳴らされていません。それに反して、同じ交差点で、県庁通りを渡る方向の横断歩道については、青信号になると、誘導音が鳴らされています。このため、県庁通りに沿った横断歩道は、誘導音が聞こえている時が、赤信号、聞こえていない時が青信号となります。ご注意ください。横断歩道を渡る歩行者の動きと、県庁通りを直進する、車両の動きは一緒となりますので、左手の、車両の流れも参考になるかと思います。

点字ブロックに沿って、100メートルほど進みます。路面は舗装されていますが、ところどころ凹凸が見られますので、足元にはご注意ください。次の交差点が県庁通りと旧中山道の交わる浦和駅西口交差点となります。この交差点はスクランブル交差点になっていますが、横断はせず、点字ブロックに沿って右折します。右折ポイントの角にはセブンイレブンがあり、ここからは、旧中山道に沿って、進んでいきます。

③ 旧中山道からすきっぷ

県庁通りを浦和駅西口交差点で右折して、点字ブロックに沿って進むと、すぐに、「さくら草通り」と交わります。

「さくら草通り」は、店舗や飲食店の立ち並ぶ歩行者専用の遊歩道で、所謂、歩行者天国となっています。「浦和コルソ」の裏手から伸びていて、直進する形で旧中山道を横切る横断歩道が設けられています。このため、点字ブロック上に、信号待ちをしている歩行者や自転車がいる場合がありますので、気を付けて、進むようにしてください。

「さくら草通り」を通過したあとは、210メートルほど直進すると、今度は、「仲町通り」と交わります。

「仲町通り」も、車両の進入は一部禁止されていて、一見すると歩行者天国のように感じられます。この為、「さくら草通り」の場合と同様に、旧中山道を渡る横断歩道では、点字ブロック上に歩行者などがいる場合があります。注意して、お進みください。

「仲町通り」を通過した角にはローソンがあります。この店舗には、「仲町通り」側と旧中山道側の双方に出入り口がありますが、自動ドアとはなっていませんので、手動での開閉が必要となります。

「仲町通り」を通過したあとも、点字ブロックに沿って直進し、旧越谷街道へと向かいます。

「仲町通り」を通り過ぎたあとも、点字ブロックは、旧中山道に沿って、真っ直ぐに伸びています。

旧越谷街道へと向かう移動の間では、2本の通りと交わります。いずれも、道幅は広くありませんが、それぞれ、一時的に歩道と点字ブロックが途切れて、車道に変わりますので、自転車や車両の通行には、お気を付けください。

最初に交わる通りの手前には、向かって右手に、「ラーラ」という店名のイタリアンが入ったビルがあります。店舗のある、地下へと降りる階段からは、ニンニクの香りが漂っていることがあります。

旧中山道では、路線バスも運行されています。通りを通過してすぐの、点字ブロックの左手には、「市民会館入口」というバス停があります。バスの停車音、または発車音が聞こえてくることもあれば、バスを乗り降りしている利用者がいることもありますので、通過の際には、ご注意ください。

次に交わる「仲町平和通り」を通過すると、右手には、コインパーキングがあります、こちらも、出入りしようとしている車両には、気を付けて、お進みください。また、旧中山道を挟んだ反対側には、周辺地域でランドマークとなっている、ロイヤルパインズホテルがあります。

「仲町平和通り」を通過した後は、30メートルほど先にある、旧越谷街道まで、点字ブロックに沿って直進します。

旧中山道と旧越谷街道が交わる仲町交差点は、スクランブル交差点となっています。歩道と、横断歩道(車道)の間には、車止めのポールが設置されていますので、横断の際には、ご注意下さい。

また、この交差点には、音響による誘導音の音声装置が備え付けられていますが、大変残念なことに、この音声装置は、午前7時から10時の間しか稼働していません。ちなみに、この交差点の信号機は、旧中山道(車両)、旧越谷街道(車両)、横断歩道(歩行者)の順番で青信号になりますので、進行方向の正面に向かって、真っ直ぐに渡ってください。

比較的通行量の多い交差点ですので、是非、安全を重視して、ご利用ください。この交差点が、センターに到着する前の、最後の交差点になります。

④ 旧越谷街道から視覚障害者サポートセンターすきっぷまで

従来、旧中山道と旧越谷街道の交わる仲町交差点を渡ると、そこから先に点字ブロックは敷かれていませんでしたが、当センターの開設に伴い、2025 年 9 月に点字ブロックが整備され、現在では、当ビルの目の前にまで延伸しています。歩道は、旧中山道に沿って真っ直ぐに伸びていますので、点字ブロックに沿って、そのまま直進してください。

点字ブロックは、歩道の、ほぼ中央に敷設されています。このため、左右の双方で、対向者とすれ違う場合があります。また、歩道上には、電柱などの、障害物となる構造物も散見されていますので、ご注意の上、必要に応じて迂回し、お進みください。

途中、歩道の路面が、一段低く下がっているポイントがあります。これは、隣接する駐車場から車両が出入りするためのものですが、足元を取られやすい形状となっていますので、お気を付けください。

この、路面が一段低くなるポイントまで来ると、当センターは、目前となっています。

点字ブロックが途切れる前の最後の警告ブロックでは、右折をするように促されます。点字ブロックに沿って右折をすると、すぐにまた警告ブロックが敷かれていますが、こちらが、点字ブロックの終端になります。正面、歩道から 2 メートルほど奥まった白いビルの一階が、「視覚障害者サポートセンターすきっぷ」です。

入り口の上部には、施設名を記したパネルが掲げられています。また、扉の手前には、金属製のマットを設置してあります。入り口の扉は、自動ドアではありませんので、申し訳ありませんが、手動での開閉の上、どうぞお入りください。